

高松市内において、農作物の被害や生活環境被害を発生させている鳥獣の特徴などを説明します。

現在、準備中です。

タヌキ（ネコ目イヌ科）

食性

●雑食性で、カエル、トカゲ、魚、カニ、鳥などのほか、昆虫や果実、球根など何でも食べます。

行動

①主として夜行性で、昼間は木の洞や岩穴などで休んでいるが、時にはアナグマやキツネの巣穴などに入っていることもあります。②環境にもよく適応していて、住宅地などにも現れます。③つがいか複数の家族単位で生活していますが、若いものなどは単独の場合もあります。

繁殖

●繁殖期は1～4月頃に見られ、妊娠期間は59～64日程で、5～7頭出産します。

特徴

①糞は決まった場所でする習慣があり、「タヌキのため糞」などと言われています。②性質はおとなしいというよりは、むしろ臆病で、猟師が撃った銃声の音に驚いて気を失ったりします。③その後、気を取り戻して逃げ去ることから、死んだふりや寝たふりをするを「タヌキ寝入り」と言います。④野生での寿命はそれよりも短く、6～8年程度と言われています。

イタチ（ネコ目イタチ科）

食性

●小柄な体格ながら、非常に凶暴な肉食獣で鳥類等や自分より大きなニワトリやウサギなども単独で捕食します。

行動

●主に夜行性で、日が落ちると穴から出て活動し、夜が明けると近くの穴に入って休息しますが、昼間にも活動することがあります。

繁殖

●繁殖は年1回であり、春頃に平均で4・5匹を出産します。

特徴

①人家の屋根裏や床下に棲みつき、夜になると天井などから足音が聞こえてくることがあります。②天井裏や床下で大量に糞をし、昆虫類などの小動物を食べるイタチの糞は強く匂います。③敵に追い込まれると、肛門付近にある臭腺から悪臭を放ちます。④家屋内に浸入すると、人やペット等

現在、準備中です。

現在、準備中です。

の感染症などの病気の原因となったり、天井部のシミの原因や騒音・悪臭など被害が発生します。

対策 【被害防止のためのポイント】

イタチかな？と思ったら自分で捕獲せず、早急に専門の業者へ依頼してください。

アナグマ（ネコ目イタチ科）

食性

①雑食性でミミズ、地上に落ちた木の実などを採食します。②イチゴやスイカ、稲など、野菜なども採食します。

行動

①夜行性で、体にずんぐりした体型です。②尾は短く、四肢も太くて短く鋭い爪を持ち、穴掘りが得意で土手の斜面や木の根もとなどに、枝分かれしたトンネル状の巣穴を掘って生活しています。

繁殖

①繁殖は年1回で3～4月頃です。妊娠期間は9～12か月と長く、3～4頭を出産します。

対策 【被害防止のためのポイント】

①定着させず、餌付けは絶対にしない！

定着させないことが肝心です。巣穴を見つけたら、いぶり出しや音・光で追い払いましょう。野菜クズなどを放置しないでください。

②柵を設置するときは低めに！

電気柵を設置する場合は、低い位置に2段の通電線を張りましょう。

トタンやネットを設置する場合は、穴を掘って侵入することもあるので、地面に30cmほど埋め込めると効果的です。

③居場所をつくらない

家や田畑の周りの傾斜地やヤブの草刈りを行い、隠れ場所をなくしましょう。

納屋や倉庫などのすき間をなくすことも必要です。

ハシブトガラス・ハシボソガラス

（スズメ目カラス科）

項目	ハシブトガラス	ハシボソガラス
特徴	①くちばしが太く、彎曲しています。 ②体を45度に保った姿勢で「カア、カア」	①くちばしが細く、真直ぐです。 ②頭を前後におじきをするように振り、同



ハンボソガラス (写真)

	と澄んだ声を発し、声に合わせて、尾を真下に下げる動作をします。	さに合わせて「ガア、ガア」し濁った鳴き声を発します。
食性	雑食で樹木の種子や肉類を好みます。	雑食で農作物や昆虫などを好みます。
貯食習慣	食べ物を樹木のあいた穴などに隠します。	食べ物を石の下などに隠します。
繁殖期	5~7月 (巣立ち6月)	

対策 【被害防止のためのポイント】

繁殖期(4~6月)は雛を守るために神経質になり、営巣している木の下に近寄ったり歩いた場合、カラスの成鳥は巣にいる雛や卵を守ろうとして、人に攻撃してきます。

このため、巣を作っている木の下には近寄らず、または迂回路があれば避けて通ることが一番です。迂回ができない場合は、「帽子をかぶる」又は「傘をさす」などして通るようにしてください。

その他、餌となる生ごみなどの保管場所の確認や、日頃からごみステーションの管理に配慮して下さい。



カワウのコロニー (集団営巣地)

カワウ (カツオドリ目ウ科)

食性 ●河川や湖沼で自ら漁類を採食します。

行動 ①一日の行動範囲は広く、コロニー(集団営巣地)やねぐらから50km程度離れたところまで採食に行くこともあると言われています。

繁殖 ①水辺の林に集団繁殖地を形成し繁殖します。②1回の産卵で3~4個の卵を生み、このうち1~2羽が巣立ちします。

特徴 ①体長約80cm(開翼長:約130cm)、体重約1.5kg~2.0kgで嘴が細長く先端が鉤状で、尾羽が長い。②成鳥では眼の後方から下方にかけての頬に、羽根のない白っぽい裸出部があります。③「クチバシ」には黄色の裸出部があつて後方に丸くわずかに突出しています。

対策

本市では奈良須池(岡本町)や平池(仏生山町)他で食害や生活環境被害により有害捕獲を実施しています。